



Gotsu Lions Club The 55th Anniversary

江津ライオンズクラブ

# 結成55周年記念誌





Gotsu Lions Club The 55th Anniversary

江津ライオンズクラブ

# 結成55周年記念誌



We Serve  
我々は奉仕する

アクティビティスローガン  
光と愛を

ガバナーズスローガン  
感動を！地域と共に We Serve

江津ライオンズクラブ活動スローガン  
明るい笑顔で We Serve！

## ごあいさつ

江津ライオンズクラブ会長

七田 厚



秋風高くさわやかな好季節となってまいりましたが、本日、江津ライオンズクラブ結成55周年記念例会を挙げるにあたり、ご多忙のなか、江津市長 山下修様、元国際理事・元地区ガバナーの谷野徹様、336複合地区ガバナー協議会元議長の永井義夫様をはじめ、ご来賓各位、そして、スポンサークラブの浜田ライオンズクラブの皆様、多くのブラザークラブの皆様、姉妹クラブの大社ライオンズクラブの皆様をお迎えし、盛大に開催できますことは、私たち会員一同にとりまして大変な喜びであり、光栄に存じますと共に、ご出席いただきました皆様に感謝申し上げます。

私たち江津ライオンズクラブは、浜田ライオンズクラブのスポンサーにより、1960年9月18日、島根県で3番目のライオンズクラブとして誕生いたしました。そして、1963年には大田ライオンズクラブ、1988年には桜江ライオンズクラブをエクステンションし、1995年に大社ライオンズクラブと姉妹提携を結び、それぞれのクラブと交流を深めながら活動してまいりました。

お蔭さまで55年という永きにわたり、地域に根ざした奉仕団体として活動を続けてまいりましたが、ここまで半世紀を超え、時代の変化に対応しながらライオンズ活動を継続してきた背景には、歴代会長をはじめとした先輩会員の方々の並々ならぬご努力があったことと思います。

私が生まれる以前から脈々と続けて来られた歴史と伝統を守り、国際社会や地域社会にどのように奉仕することができるかをしっかり考え、2017年7月にライオンズクラブ国際協会創設100周年を迎えるにあたり、55周年を機に、今一度ライオンズクラブの原点に立ち戻り、ライオニズムの高揚に努めてまいりたいと思います。

最後になりましたが、今後も相変わりがせず、皆様からのご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたしますと共に、本日ご臨席賜りました皆様のご健勝とご多幸、そして、益々のご活躍をお祈りいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

## 歓迎の言葉

大会委員長

森 眞爾



秋の深まりを感じるこのよき日、結成55周年記念例会を挙げるに当たり、山下江津市長様、ライオンズクラブより谷野元国際理事様、地区名誉顧問のみなさま地区役員のみなさまにご臨席賜り、そしてスポンサークラブの浜田ライオンズクラブ、姉妹クラブの大社ライオンズクラブ、各ブラザークラブの多くの皆様ご参加くださりまして有難うございます。かくも多くの皆様方をお迎えして開催できますことは、誠に光栄に存じますと共にご参加いただきました皆さまに感謝申し上げます。

1960年浜田ライオンズクラブをスポンサーとして誕生し55年の長きにわたり活動してまいりました。この間、1963年大田ライオンズクラブ、1988年桜江ライオンズクラブをエクステンションし、1995年大社ライオンズクラブと姉妹提携を結びそれぞれと交流を深めながら活動してまいりました。

今ライオンズクラブを取り巻く社会経済の情勢は厳しく、会員減少に歯止めがかからず活動にも支障をきたす様な状態ではありますが、50周年以降各会長様以下会員が一つになり青少年健全育成事業、献眼事業を中心として活動し、角膜提供者は12名となりました。これからもこの活動を継続してまいりたいと思います。

本日の55周年が60周年に繋げる重要な通過点とし、これからもライオンズ精神を守り、より一層ライオンズの高揚と、社会奉仕に精進したいと会員一同決意しているところであります。皆様方のご指導ご鞭撻を宜しくお願いいたします。

終わりに、ご臨席の皆様方のご多幸とますますのご発展をご祈念申し上げ歓迎のご挨拶と致します。

## ご祝辞

江津市長

山下 修



江津ライオンズクラブ創立55周年を迎えられるに当たり、心からお祝いを申し上げます。

江津ライオンズクラブは、昭和35年の結成以来、歴代の会長をはじめ会員の皆さまの誇りと奉仕の精神の下、長きに亘り地域発展のため努力と活動を積み重ねられ、55周年を迎えられましたことに改めて敬意を表します。

また、本市の各業界をリードされている方々によって結成された貴クラブの皆さまには、日ごろより「自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる」のスローガンの下、子育て支援活動、福祉活動等、江津市民のために多大な尽力を賜り、深く感謝しています。

さて、昨年発表された日本創生会議の人口推計によれば、本市は2040年までに若年女性が半分以上減少し、将来消滅する可能性がある都市に挙げられたことは記憶に新しいところです。少子高齢化が進み、人口減少も著しい中、何もしなければその可能性も高くなるでしょう。そうならないためにも、市民が丸となり、ふるさと江津を守っていく必要があります。安心して子どもを生み育てることのできるまち、若者が定着・転入したいと思えるまち、高齢者がイキイキと輝くことのできるまち、そして江津らしい魅力的で誇りを持てるまちを守っていくことが私は何よりも大切だと考えています。

貴クラブにおかれても、市政に対する更なるご理解とご協力をお願いいたしますとともに、会員の皆さまが信頼の絆をより深められ、今後とも地域社会の発展に一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、江津ライオンズクラブの益々のご繁栄と会員の皆さまのご多幸を祈念して、お祝いの言葉といたします。

## ご祝辞

ライオンズクラブ国際協会  
会長

山田 實紘



江津ライオンズクラブの皆様へ

このたび、貴クラブが結成55周年を迎えられたとのこと、心よりお祝いを申し上げます。

周年記念は、これまでクラブが成し遂げてきたことを顧みると同時に、新たな奉仕の可能性を望む機会です。達成した成果を祝いつつ、さらなる向上を目指し新たな道を探る必要があります。まさに、私が皆さんにお話ししてきておりますように、「温故知新」のことわざのとおり、よき伝統と悪しき慣習を見極めて新しい一歩を踏み出す絶好の機会であります。

皆様がこれまで、思いやりの心を持ち、人々に献身的に援助の手を差し伸べてこられたお蔭で、ライオンズクラブ国際協会は、およそ一世紀に渡り奉仕におけるグローバル・リーダーの地位を維持することができました。

貴クラブは、チームとして一致団結すれば、一人で出来ることよりも一層大きなことを成し遂げることが出来るのだということに気づいた、思いやりのある気持ちを持った有志によって結成されました。協力すれば、私たちは地域で、そして世界で、数えきれない人々の人生をより良く変えることができます。力を合わせれば、奉仕を通じて人々の命の尊厳が守られ、平和がもたらされます。共に取り組めば、達成できることは無限です。

重ねて、貴クラブが55周年を迎えられましたことをお慶び申し上げます。奉仕における貴クラブのますますのご発展をお祈りいたします。

## ご祝辞

ライオンズクラブ国際協会  
元理事

谷野 徹



稔りの季節、爽やかな秋の今日の良き日に、貴江津ライオンズクラブ結成55周年記念例会が多数の皆様のお臨席をいただき、心からの祝福のもと盛大に執り行われますことは、誠に喜ばしく衷心よりお祝い申し上げます。

貴クラブが1960年に浜田ライオンズクラブをスポンサーとしてこの地に誕生し、爾来55年間、歴代会長そして会員の皆様が一丸となって地域に密着した素晴らしい奉仕活動の数々を実践、展開されてこられましたことは万人の認めるところであり、深甚なる敬意を表する次第です。

結成時より、「地域とともに、より良い地域社会の発展を願って」を合言葉に青少年健全育成事業の一環として薬物乱用防止教室の開催ほかスポーツ文化など多方面わたって地域の児童及び青少年のための数々の事業を行い、また年間数次の献血活動そして献眼の啓発活動として角膜提供者の顕彰、「献眼募金」まごころバンクへの献金等などの他、その活動は多岐多方面にわたりいずれも多大な成果を上げておられますことは周知のことであり誠に同慶に堪えません。

今、我々ライオンズそして地域を取り巻く環境は少子高齢化、地場産業の衰退それに伴う地域経済の低迷などにより非常に厳しい状況にあります。その中において我々のなすべきことは国際会則にあるモットー “We Serve” (奉仕) を通じて地域の人々にそして世界の人々に笑顔を届ける (笑顔にする) ことだと考えます。奉仕は限りがありません。皆様の今後の御活躍を心から期待します。

最後に、会員並びに御家族そして御参会の皆様のご健勝とご多幸を祈念して本日のお祝いの辞とさせていただきます。

## ご祝辞

ライオンズクラブ国際協会  
336-D地区ガバナー

### 矢野 敏明



江津ライオンズクラブ結成55周年誠におめでとうございます。

浜田ライオンズクラブのスポンスにより結成された貴クラブは、長年にわたり江津圏域の奉仕団体として地域に無くてはならない活動を続けてこられました。そしてその活動は多くの人々に感動を与え続けてきました。

その例を挙げればきりがありませんが、特に「江津ライオンズクラブ杯小学生バレーボール交流大会」は地域の小学生のチーム力を大きく向上させることに成功されました。

また、芋ほり大会、河川敷の清掃奉仕活動、少年の主張江津市大会等多岐にわたり活発な活動を続けてこられました。

本年度は34年ぶりに日本からの国際会長山田實紘ライオンが就任され、奉仕に重点を置き、会員が多ければWe(会員)のServe(奉仕)が充実すると訴えておられます。

私も「感動を!地域と共にWe Serve」をスローガンに掲げ、人口が減少しているとはいえ、ライオンズクラブが地域で必要とされているという手本となるクラブが江津ライオンズクラブであると思います。

今後も更なるご活躍を続けていかれることを祈念いたしまして、お祝いのメッセージとさせていただきます。

## ご祝辞

浜田ライオンズクラブ  
会長

### 児玉 雅



江津ライオンズクラブが本日ここに、結成55周年の記念例会を挙行されることは、誠にめでたく、スポンサークラブとして心よりお慶び申し上げます。

貴クラブは1960年9月に我が浜田ライオンズクラブの初めてのエクステンションクラブとして、336-D地区で8番目、島根県で3番目に誕生した歴史と伝統を備えた誇り高いクラブであります。結成以来、歴代会長様をはじめ会員各位のご努力により、55年という年輪を刻んでこられました。また、地区のリーダークラブとして、大田ライオンズクラブ、さらに桜江ライオンズクラブの立ち上げに尽力された功績には、惜しめない賞賛の言葉を捧げます。

伝統あるクラブとしてライオンズクラブの基本理念である「We Serve」の精神のもと、地域に密着した活動、「小学生バレーボール交流大会」、「少年の主張大会」、「子育て支援事業」、「芋ほり体験事業」等々、中でも特筆すべきは、「献眼活動」で他を圧倒する実績をあげておられることは周知のことです。その他数々の奉仕活動を会員一丸となって推進されてきたことは、私たちライオンズクラブ全体の模範となるところでございます。

55周年の節目の会長スローガンを「明るい笑顔でWe Serve!」とされていますが、このスローガンから、わたしは江津ライオンズクラブの深く大きな「心」を感じております。

今日のライオンズクラブを取り巻く環境は非常に厳しいものがあり、ガバナーの所信表明には必ず「会員増強」の四文字がトップに入ります。その中であって、江津ライオンズクラブの会員増強活動には目を見張るものがあり、事実実績をあげておられることは、いかに地域社会に密着され、必要とされているかを語り、称賛に値する証は広い「心」を持つライオンズそのもので、衷心より敬意を表する次第でございます。

最後になりましたが、素晴らしい江津ライオンズクラブがさらなる歴史を刻んで75年、100年を迎えられること、さらに会員の皆様のご多幸を祈念申し上げお祝いのご挨拶とさせていただきます。

## 目次

- 3 あいさつ
- 4 祝辞
- 8 結成55周年記念例会次第  
結成55周年記念例会祝宴次第
- 9 来賓ご芳名  
参加者ご芳名
- 10 結成55周年記念事業
- 11 5年間(2010~2015年)のあゆみ
- 17 物故会員・角膜提供者・会員表彰
- 18 江津ライオンズクラブ会員名簿
- 19 結成55周年記念例会特別委員会構成表
- 20 編集後記







とき 2015年10月24日(土) 18:00~20:30

ところ/パレス和光

## 記念例会

司会/田中 壽

1. 開会宣言並びに開会のゴング ————— 会長 七田 厚
2. 国旗に礼
3. 国歌並びにライオンズクラブの歌斉唱
4. ライオンズの誓い ————— 第一副会長 梶見 聡
5. 物故会員に黙祷
6. 来賓並びにライオンズクラブ役員紹介 ————— 大会副委員長 松浦 元則
7. 歓迎のことば ————— 大会委員長 森 眞爾
8. 来賓祝辞 ————— 江津市長 山下 修  
元国際理事 谷野 徹
9. スポンサークラブ・ブラザークラブ・姉妹クラブ紹介 — 大会副委員長 堀江 成
10. スポンサークラブ感謝状・記念品贈呈 ————— 会長 七田 厚
11. スポンサークラブ会長挨拶 ————— 浜田LC会長 兎玉 雅
12. 会長挨拶 ————— 会長 七田 厚
13. 記念事業発表 ————— 大会副委員長 堀江 成
14. 目録贈呈 ————— 大会委員長 森 眞爾
15. 会員表彰 ————— 会長 七田 厚
16. 祝電披露 ————— 第二副会長 黒川 聡



## 記念例会祝宴

司会/梶見 聡

1. オープニングセレモニー ————— 江津ライオンズクラブ5年間のあゆみ
2. 開宴の言葉 ————— 大会副委員長 松浦 元則
3. 乾杯 ————— 元国際理事 谷野 徹
4. 山下時子歌謡ショー ————— 山下 時子
5. また会う日まで
6. ライオンズローア ————— 3R・RC 岡田大一郎
7. 閉会宣言並びに閉会のゴング ————— 会長 七田 厚

# 来賓ご芳名

## ご来賓

江津市長

山下 修 様

## ライオンズ関係来賓

元国際理事

谷野 徹 様

令夫人

谷野 孝子 様

336複合地区ガバナー協議会元議長

永井 義夫 様

336-D地区第2副地区ガバナー

秋田 千鶴 様

336-D地区名誉顧問

向 正美 様

3Rリジョン・チェアパーソン

岡田大一郎 様

3R1Zゾーン・チェアパーソン

月森 和弘 様

3R2Zゾーン・チェアパーソン

狩野 洋一 様

スポンサークラブ浜田LC会長

児玉 雅 様

姉妹クラブ大社LC会長

原 洋子 様

## 参加者ご芳名 (敬称略)

大社LC	原 洋子	浜田LC	大屋 俊弘	浜田LC	山崎 誠	益田あけぼのLC	洪 錫圭
	黒目 光正		植田 節雄		山根 雄幸		真庭 牧男
	椿 順一		岩永 孝吉		倉永 靖江		林 博
	奈良井 滉		大谷 太	益田LC	井藤 章雄		狩野 洋一
	神門 良孝		大橋 清秀		石川 忠司	金城抱月LC	藤田 興治
大田LC	奈義良照正		川神 裕司		宅野 浩一		岩土 政弘
	瀬戸 朗		岸田 俊美		平野 博敏		中田登美枝
	月森 和弘		小寺 武三	浜田亀山LC	永井 義夫		渡里 修治
	果瀬 一男		米谷 靖夫		郷原 良治	桜江LC	千代延正喜
	近藤 五朗		坂野 光政		竹山 勝彦		尾前 豊
	原田 修		佐々木昌博		青木 政美		加藤 哲
	渡辺 眞司		佐多 宗		岡山 直美		岩本 秀
	山崎もとみ		多郎畑 仁		釜江真二郎		川崎 泰孝
	福間 友之		直江 稔		古藤 辰雄		藤田 厚
	景山 真哉		西村 敏明		喜多村博明		入江 一繁
	揖屋 均		野田 慶二		植野 修行		山本 紀彦
	全野 孝治		百田 壽		春木 徹	浜田マリンLC	堤 君枝
浜田LC	秋田 千鶴		福濱 秀利		小川 義弘		瀬川美恵子
	向 正美		福本 貴大		山崎 晃		森山 倫子
	児玉 雅		水野 文雄		岡田 浩文		
	小谷 典弘		宮内 浩二		長谷川 等		
	福井 伸夫		宮下 義重	益田あけぼのLC	上ヶ山慶市		

# 江津ライオンズクラブ結成55周年記念事業

## I. 献眼顕彰碑周辺整備



この献眼顕彰碑は、角膜の提供をいただいた方々に対して、感謝の意を表したもので、結成50周年記念事業に建立したものです。このたび、新たに芳名板を設置し、周辺整備を行いました。

## II. 50インチ液晶モニター



2016年8月開館予定の「江津ひと・まちプラザ」へ情報モニター装置一式を寄贈いたします。

## III. パーソナルドキュメントスキャナー



江津市内10小中学校へパーソナルドキュメントスキャナーを寄贈いたします。

江津ライオンズクラブ五年間のあゆみ



# 2010 ▶ 2011 結成50周年

スローガン：あかるい未来のために「ウィ・サーブ」

会長 森 真爾      幹事 松浦元則      会計 山脇洋志

- 2010年
- 7月 ●会議所女性会小学生「環境・ゴミ問題」絵画コンクールへ特別賞贈る
  - 会員事業所（株）ちちだ・教育研究所献血事業協力（400mL献血9名）
  - 8月 ●当クラブ受付の献眼登録者400名に暑中見舞ハガキ贈る
  - 地域へクラブ事業報告のため会報発行し配布
  - 50周年記念事業「子供達と海水浴場清掃奉仕&地引綱」（150名参加）
  - 江の川祭協賛事業（バザー・商品販売）併せて献眼コーナー設置
  - 9月 ●市へ寄贈した桜並木（総合市民センター）手入れ
  - 少年の主張江津市大会を後援し、LC杯、記念品贈呈
  - 結成50周年記念事業の一環として特別賞贈る（少年の主張へ）
  - 少年の主張大会の優秀者等へレプリカ贈呈
  - 10月 ●赤い羽根共同募金（街頭募金）への協力
  - 整肢学園祭での模擬店及び献眼コーナー設置
  - 献眼登録21名（一般19名、会員2名）
  - 会員事業所 堀江化工（株）献血事業協力（400mL献血9名）
  - 11月 ●ごうつ秋まつりに模擬店（焼きそば等販売）&献眼コーナー設置
  - 50周年記念事業として献血事業実施（77名受付64名採血）粗品（卵10個）配布
  - 市福祉大会においてLC事業内容紹介
  - 2保育所（さくら、松平30名）招待し、芋掘り事業
  - 平和ポスター1点キャビネットへ応募（36点の内）
  - 平和ポスターグリーンモールに作品展示（11/15～28）、参加賞贈る
  - 50周年結成事業菊本照子氏講演（11/15江津中学校、11/24青陵中学校）
  - 12月 ●高角小学校で薬物乱用防止教室開催
  - 福祉ふれあいチャリティーバザーで4斗のもちつき販売
  - もちつき収益の一部を社会福祉協議会（福祉まちづくり）贈る
  - 50周年記念事業「江津LC杯小学生バレーボール交流大会」を開催し市内外より24チーム参加
  - LCIF送金・MJF4名送金
  - まごころバンク賛助会費

2011年

    - 1月 ●献眼顕彰碑建立
    - 結成50周年記念事業「中学校チャリティー音楽会」開催
    - 2月 ●多鳩神社清掃奉仕&参拝
    - 3月 ●結成50周年式典（3/27）
    - 献眼顕彰碑除幕
    - 4月 ●地域のカーブミラー清掃奉仕
    - 結成50周年事業江津LC杯学童軟式野球交歓会
    - 会員事業所（株）丸惣献血事業協力（400 mL献血11名）
    - 5月 ●春の交通安全テント村へ協力（ヤクルト100本贈る）
    - 6月 ●会員事業所（株）ちちだ・教育研究所献血事業協力（400 mL献血6名）

## Award

- 年次大会ガバナーズアワード  
総合優秀クラブ賞／国際協会部門（地域奉仕）／  
会長・幹事・会計リーダーシップ部門  
特別功労者（90歳以上の会員） 湯浅夏人
- 2009年度クラブ会長会員増強チャレンジ賞 堀江成
- 2009年度会員優秀ラベルピン 堀江成
- 2009年度クラブ会長優秀賞 堀江成
- 2009年度会員増強部門優秀スポンサー賞 堀江成
- 2009年度キー賞（2人） 堀江成
- モナーク・シェvron賞  
船津和夫（25周年）、住田一良（25周年）
- MJF 楯ならびにラベルピン  
森真爾（3回）、佐々木賢一（3回）、山脇洋志（3回）、  
船津和夫（2回）
- 島根県社会福祉協議会会長感謝状を受賞



桜並木手入れ



保育園児と芋掘り



保育園児と芋掘り



ごうつ秋まつり模擬店



平和ポスター作品展示



薬物乱用防止教室



中学校チャリティー音楽会



学童軟式野球交歓会

江津市の  
あゆみ



島根県ドクターヘリ運航開始

# 2011▶2012

スローガン：地域に元気を「ウィ・サーブ」

会長 砂田敏勝      幹事 岡田大一郎      会計 本田博

- 2011年
- 7月 ●会議所女性会小学生「環境・ゴミ問題」絵画コンクールへ特別賞贈る
  - 子どもたちに収穫の楽しみを味わってもらうため、農業体験を開催(さつまいも苗1000本植える)
  - 夏期YE来日生受入(期間7/19~7/28) 林雅雯さん(台湾省)
  - 8月 ●当クラブ受付の献眼登録者400名に暑中見舞ハガキ贈る
  - MJF3名送金
  - 会員事業所 堀江化工(株)献血事業協力(400mL献血5名)
  - 9月 ●市へ寄贈した桜並木(総合市民センター)手入れ
  - 少年の主張江津市大会を後援し、LC杯・記念品贈呈
  - 学校・地域の方々100名と共に江の川河川敷清掃奉仕、親子ハゼ釣大会開催
  - 秋の交通安全テント村へ協力(ヤクルト100本贈る)
  - 10月 ●赤い羽根共同募金(街頭募金)への協力
  - 整肢学園祭にて献眼コーナー、模擬店、不要眼鏡回収コーナー開催(献眼登録2名)
  - 子どもたちに収穫の喜びを味わってもらうため、さつまいも掘り体験を開催(総勢81名)
  - 11月 ●整肢学園へ支援金贈呈
  - ごうつ秋まつりにて、模擬店、献眼コーナー、東アフリカ子供支援コーナー、不要眼鏡回収コーナーを設置
  - ごうつ秋まつりにて、献血事業協力(400mL献血45名)
  - 東アフリカ子供支援センターへ支援金贈呈
  - 平和ポスター1点キャビネットへ応募(60点の内) 協校:津宮小学校6年
  - 平和ポスターグリーンモールにて作品展示(11/22~11/30)、参加賞贈る
  - LCIF送金
  - 12月 ●高角小学校で薬物乱用防止教室開催(6年生45名+保護者)
  - 福祉ふれあいチャリティーバザーで4斗のもちつき販売
  - もちつき収益の一部を社会福祉協議会へ支援金贈呈
  - 第6回江津LC杯小学生バレーボール交流大会を開催(市内外より24チーム参加)
  - まごころバンク賛助会費送金
  - 「献眼募金」まごころバンクへ送金
- 2012年
- 1月 ●青陵中学校で薬物乱用防止教室開催(1年生89名)
  - 環境保護キャンペーンに伴い会員が202本の植樹をした
  - 2月 ●角膜提供者(故山根繁様)の葬儀に参列し、ガバナー感謝状を遺族へ贈る
  - 島根県共同募金会「子供たちの図書」へ寄付
  - 江津中学校で薬物乱用防止教室開催(3年生85名)
  - 不要眼鏡を船便でオーストラリア送付
  - 3月 ●福祉施設白寿園で車椅子清掃奉仕
  - 4月 ●会員事業所 (株)丸惣・浜田マル斗(株)・(株)木村業所献血事業協力。(400mL献血12名)
  - 献血例会(400mL献血19名)
  - 会員事業所 (株)ちだ・教育研究所献血事業協力(400mL献血9名)
  - 献眼顕彰碑に角膜提供者(故山根繁様)の名前を刻印

## Award

- 年次大会ガバナーズアワード  
地域奉仕部門(YE)／地域奉仕部門(青少年健全育成)／LCIF部門／会長・幹事・会計リーダーシップ部門  
100万本植樹キャンペーン参加賞  
90歳以上人麻呂賞 湯浅夏人
- 2010年度キー賞 森真爾
- MJF楯ならびにラベルピン  
森真爾(4回)、堀江成(3回)、砂田敏勝(1回)



福祉ふれあいチャリティーバザー



整肢学園 学園祭出店



芋掘り体験



白寿園 車いす清掃活動



夏期YE来日生受入



薬物乱用防止教室



不要眼鏡回収



平和ポスター作品展示

### 江津市のあゆみ

江津学校給食センター竣工。市内すべての小中学校・幼稚園で完全給食が実現



# 2012▶2013

スローガン：「皆で力を合わせて、続けていこう We Serve」

会長 井上 益雄      幹事 浅野 芳友      会計 堀江 成

- 2012年
- 7月 ●会議所女性会小学生「環境・エコ問題」絵画コンクールへ特別賞を贈る
  - 8月 ●地域の子供たちとのふれあい事業「海岸清掃奉仕と地曳網」を開催(総勢90人)
  - 江の川祭りに出店、ヨーヨー、綿菓子等を子どもたちへ贈呈と献眼募金活動を実施
  - 江津市内3中学校、2高等学校 吹奏楽フェスティバルを他団体と共催し開催
  - MJF1名送金
  - 9月 ●市へ寄贈した桜並木(総合市民センター)手入れ
  - 角膜提供された遺族(山根様)に厚生大臣感謝状贈呈
  - 秋の交通安全テント村へ協力(ヤクルト100本贈る)
  - 10月 ●九州豪雨災害支援金送金
  - 赤い羽根共同募金(街頭募金)への協力
  - 少年の主張江津市大会を後援し、LC杯・記念品贈呈
  - 整肢学園にて模擬店、献眼コーナー開催(献眼登録22名)
  - 角膜提供された遺族(佐々木様)に厚生大臣感謝状贈呈
  - 11月 ●整肢学園へ支援金贈呈
  - ごうつ秋まつりにて、模擬店、献眼コーナー、東アフリカ子供支援コーナー、不要眼鏡回収コーナーを設置(献眼登録13人)
  - ごうつ秋まつりにて、献血事業協力(400mL献血42名)
  - 50周年事業で献眼顕彰碑を建立し、8名の角膜提供者に対し、遺族及び市長、LC関係者等出席により慰霊祭を実施
  - 青陵中学校で薬物乱用防止教室開催(1年生80名)
  - 12月 ●第7回江津LC杯小学生バレーボール交流大会を開催(市内外より25チーム参加)
  - 福祉ふれあいチャリティーバザーで4斗のもちつき販売
  - 高角小学校で薬物乱用防止教室開催(6年生36名)
  - 江津中学校で薬物乱用防止教室開催(3年生86名)
  - もちつき収益の一部を社会福祉協議会へ支援金贈呈
  - まごころバンク賛助会費送金
  - 「献眼募金」まごころバンクへ送金
  - 東アフリカ子供支援センターへ支援金贈呈

2013年

    - 2月 ●多鳩神社清掃奉仕&参拝
    - 角膜提供者(故渡邊徳子様)の葬儀に参列し、ガバナー感謝状を遺族へ贈る
    - 3月 ●会員事業所 榎木村窯業所献血事業協力(400mL献血6名)
    - 不要眼鏡を船便でオーストラリア送付
    - 4月 ●献眼顕彰碑に角膜提供者(故佐々木正道様)の名前を刻印
    - 春の交通安全テント村へ協力(ヤクルト100本贈る)
    - 会員事業所 榎丸惣献血事業協力(400mL献血15人)
    - 5月 ●地域のカーブミラー清掃奉仕
    - ベタンク大会を開催(参加12チーム)
    - 6月 ●献血例会(400mL献血18名)
    - 会員事業所 榎しちだ・教育研究所献血事業協力(400mL献血8名)

## Award

- 年次大会ガバナーズアワード  
特別功労者(90歳以上の会員) 湯浅夏人
- 2011年度会長優秀ラベルピン 砂田敏勝
- 2011年度キー賞 砂田敏勝
- モナーク・シェブロン賞  
佐々木正道(40周年)、石川壽延(40周年)、室谷昌身(35周年)、木村博紀(15周年)、永井好輔(15周年)、田中壽(15周年)
- MJF桶ならびにラベルピン  
井上益雄(1回)



地曳き網



地曳き網



お座敷列車



秋の交通安全テント村



ベタンク大会



カーブミラー清掃奉仕



少年の主張江津市大会



吹奏楽フェスティバル

江津市の  
あゆみ

将棋の7大タイトル戦「棋聖戦」第3局が有福温泉・旅館ぬしやで開催



# 2013 ▶ 2014

スローガン：「未来を信じ 未来のために We Serve」

会長 佐々木裕美      幹事 後山宏昌      会計 七田 厚

- 2013年
- 7月 ●角膜提供者(故石川壽延様)の葬儀に参列し、ガバナー感謝状を遺族へ贈る  
●MJF4名送金  
●会議所女性会小学生「環境・エコ問題」絵画コンクールへ特別賞を贈る
- 8月 ●地域の子供たちとのふれあい事業「海岸清掃奉仕&地曳網」を開催(総勢150人)  
●江の川祭に出店、ヨーヨー、綿菓子等を子どもたちへ贈呈と献眼募金活動を実施  
●江津市内3中学校、2高等学校 吹奏楽フェスティバルを他団体と共催し開催  
●「献眼募金」まごころバンクへ送金  
●まごころバンク賛助会費送金
- 9月 ●8月23日豪雨による災害ボランティア活動を実施。土砂の除去および被害の大きかった地区の高齢者に生活用品を配付。  
●市へ寄贈した桜並木(総合市民センター)手入れ  
●少年の主張江津市大会を後援し、LC杯・記念品贈呈  
●角膜提供された遺族(石川様)に厚生大臣感謝状贈呈
- 10月 ●8月23日豪雨に対しての緊急援助資金を江津市へ贈呈する。  
●赤い羽根共同募金(街頭募金)への協力  
●LCIF送金  
●整肢学園にて模擬店、献眼コーナー開催(献眼登録22名)
- 11月 ●東アフリカ子供支援センターへ支援金贈呈  
●ごうつ秋まつりにて、模擬店、献眼コーナー、東アフリカ子供支援コーナーを設置  
●ごうつ秋まつりにて、献血事業協力(400mL献血65名)  
●整肢学園へ支援金贈呈  
●第8回江津LC杯小学生バレーボール交流大会を開催(市内外より25チーム参加)
- 12月 ●福祉ふれあいチャリティーバザーで4斗のもちつき販売  
●角膜提供者(故湯浅夏人様)の葬儀に参列し、ガバナー感謝状を遺族へ贈る  
●青陵中学校で薬物乱用防止教室開催(1年生95名)  
●もちつき収益の一部を社会福祉協議会へ支援金贈呈
- 2014年
- 1月 ●江津中学校で薬物乱用防止教室開催(3年生88名)
- 2月 ●多鳩神社清掃奉仕&参拝  
●高角小学校で薬物乱用防止教室開催(6年生42名)
- 4月 ●春の交通安全テント村へ協力(ヤクルト100本贈る)
- 5月 ●子どもたちに収穫の楽しみを味わってもらうため、農業体験を開催(さつまいも苗植え)
- 6月 ●献血例会(400mL献血50名) 会員事業所(株しちだ・教育研究所、株木村業業所献血事業協力)  
●献眼顕彰碑に角膜提供者(故石川壽延様、故湯浅夏人様)の名前を刻印  
●「献眼募金」まごころバンクへ送金

## 江津市のあゆみ

西部で記録的な豪雨。桜江町では観測史上最大となる1時間雨量92.5mm、3時間雨量201mmを記録



## Award

- 年次大会ガバナーズアワード  
総合優秀クラブ賞/会員増強部門(純増5%以上)/  
会員増強部門(女性会員2名以上)/地域奉仕部門  
(献血100人以上)/地域奉仕部門(青少年健全育  
成)/LCIF部門/会長・幹事・会計リーダーシップ  
部門  
会員増強部門(個人の部) 佐々木裕美  
国際会長感謝状 堀江成
- ライオンズクラブ国際財団より感謝状  
ライオンズクラブ国際財団の目的促進のため貢献  
と献身に対して
- 2012年度キー賞 井上益雄
- 終身会員証 伊田俊二
- モナーク・シェブロン賞  
南原謙次郎(35周年)、岡田大一郎(25周年)、内  
田民生(20周年)、嶋田豪志(20周年)、佐々木賢  
一(20周年)、木原聖(15周年)、藤間恵一(15周  
年)、井上益雄(15周年)、堀江成(15周年)、砂  
田敏勝(10周年)、山本誉(10周年)
- MJF楯ならびにラベルピン  
森真爾(5回)、堀江成(4回)、船津和夫(3回)、  
佐々木裕美(1回)
- 社会福祉法人島根県共同募金会感謝状を受賞



のぞみ保育園



災害ボランティア



もちつき



桜並木・献眼顕彰碑清掃



江の川祭



整肢学園学園祭



# 2014▶2015

スローガン：「思いやりの心で We Serve」

会長 本 田 博  
 幹事 砂 田 敏 勝  
 会計 横 田 深 慈

- 2014年
- 7月 ●MJF2名送金
    - YCE夏期派遣生壮行会を開催
    - YCE夏期派遣生を派遣(派遣先 梶見涉くん/派遣先 マレーシア/派遣期間 出発日7/18-帰国日8/15)
    - 会議所女性会小学生「環境・エコ問題」絵画コンクールへ特別賞を贈る
  - 8月 ●YCE夏期派遣生の報告会を開催
  - 9月 ●市へ寄贈した桜並木(総合市民センター)手入れ
    - まごころバンク賛助会費送金
    - 少年の主張江津市大会を後援し、LC杯・記念品贈呈
    - 学校・地域の方々37名と共に江の川河川敷清掃奉仕、親子ハゼ釣り大会開催
    - 秋の交通安全テント村へ協力(ヤクルト100本贈る)
  - 10月 ●赤い羽根共同募金(街頭募金)協力
    - 子どもたちに収穫の喜びを味わってもらうため、さつま芋掘り体験を開催
    - 整肢学園祭にて模擬店、献眼コーナー開催(献眼登録22名)
    - LCIF送金
  - 11月 ●ごうつ秋まつりにて、模擬店、献眼コーナー、東アフリカ子供支援コーナーを設置
    - ごうつ秋まつりにて、献血事業協力(400mL献血59名)
    - 広島豪雨災害支援金を送金
    - 11月第1例会にて、会員へ献眼登録の呼びかけを行った(献眼登録10人)
  - 12月 ●福祉ふれあいチャリティーバザーで4斗のもちつき販売
    - 第9回江津LC杯小学生バレーボール交流大会を開催(市内外より24チーム参加)
    - 平和ポスター表彰式を、第9回江津LC杯小学生バレーボール交流大会開会式で開催。会場にて応募作品を展示。(応募作品22点/受賞作品3点内キャビネット提出1点)
    - 整肢学園へ支援金贈呈
- 2015年
- 1月 ●もちつき収益の一部を社会福祉協議会へ支援金贈呈
    - 会員事業所 榊木村窯業所献血事業協力(400mL献血12人)
    - 青陵中学校で薬物乱用防止教室開催(1年生83名)
  - 2月 ●高角小学校で薬物乱用防止教室開催(6年生42名)
    - 多鳩神社清掃奉仕&参拝
  - 3月 ●江津中学校で薬物乱用防止教室開催(3年生81名)
    - 角膜提供者(故堀江美壽子様)の葬儀に参拝し、ガバナー感謝状を遺族へ贈る
  - 4月 ●会員事業所 榊丸丸丸献血事業協力(400mL献血13人)
  - 6月 ●献血例会(400mL献血54名) 会員事業所 榊しちだ・教育研究所、榊木村窯業所献血事業協力
    - 「献眼募金」まごころバンクへ送金
    - 東アフリカ子供支援センターへ支援金贈呈
    - 角膜提供された遺族(堀江様)に厚生大臣感謝状贈呈

## Award

- 年次大会ガバナーズアワード  
 地域奉仕部門(献血100人以上)/地域奉仕部門(地域奉仕)/会長・幹事・会計リーダーシップ部門  
 ガバナー感謝状 後山宏昌
- 2013年度会員優秀賞 佐々木裕美
- 2013年度会員キー賞(2.5.10.15.20.25人以上)  
 佐々木裕美
- モナーク・シェブロン賞  
 湊昭一(40周年)、原敬親(40周年)、松浦元則(25周年)、本田博(20周年)、河野正行(15周年)
- MJF楯ならびにラベルピン  
 森真爾(6回)、本田博(1回)
- 県知事感謝状を受賞  
 ボランティア活動を通し本県の社会福祉の貢献に寄与された功績に対して



YCE派遣事業



保育園児との交流



ハゼ釣り大会



多鳩神社参拝



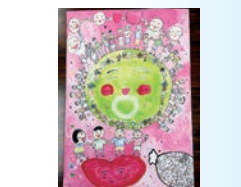
献血推進活動



保育園 いもほり



バレーボール交流大会



平和ポスター作品展示

江津市の  
あゆみ

江津市合併10周年・市制施行60周年記念式典を開催



## 物故会員

(結成からの物故会員)

- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| 故 正木 篤郎 (1968年3月17日逝去)  | 故 能美 雅 (2002年11月19日逝去)  |
| 故 本藤 幸登 (1970年7月5日逝去)   | 故 山根 哲郎 (2003年7月11日逝去)  |
| 故 有間 義広 (1977年11月9日逝去)  | 故 平下武千代 (2004年1月23日逝去)  |
| 故 佐々木忠正 (1981年11月24日逝去) | 故 宮津 洋捷 (2005年6月5日逝去)   |
| 故 尾崎 達 (1986年5月5日逝去)    | 故 竹原 茂久 (2011年5月3日逝去)   |
| 故 岡田 祥 (1989年9月23日逝去)   | 故 佐々木正道 (2012年9月12日逝去)  |
| 故 本田 忠雄 (1991年3月18日逝去)  | 故 石川 壽延 (2013年6月30日逝去)  |
| 故 室崎 準三 (1994年7月18日逝去)  | 故 湯浅 夏人 (2013年12月16日逝去) |
| 故 横田 忠輝 (1999年5月13日逝去)  | 故 伊田 俊二 (2015年10月4日逝去)  |
| 故 井廻熊次郎 (1999年10月21日逝去) |                         |

生前のご功績を讃え、ご冥福をお祈り申し上げます。

## 角膜提供者

(結成からの角膜提供者)

- |                      |                      |                       |
|----------------------|----------------------|-----------------------|
| 藤田 昇 様 (1988年3月20日)  | 田中 昌三 様 (2009年7月18日) | 渡邊 徳子 様 (2013年2月19日)  |
| 松重 和子 様 (1998年8月20日) | 湯浅 政江 様 (2009年12月7日) | 石川 壽延 様 (2013年6月30日)  |
| 木村三代子 様 (2007年8月3日)  | 山根 繁 様 (2012年2月3日)   | 湯浅 夏人 様 (2013年12月16日) |
| 原田 裕子 様 (2007年10月4日) | 佐々木正道 様 (2012年9月12日) | 堀江美壽子 様 (2015年3月24日)  |

## 会員表彰者

在籍年数25年以上 (2015年9月30日基準)

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 室谷 昌身 (38年) | 岡田大一郎 (26年) |
| 船津 和夫 (29年) | 松浦 元則 (25年) |
| 住田 一良 (29年) | 森 眞爾 (25年)  |

# 江津ライオンズクラブ会員名簿 (50音順)

## 正会員

伊田光雄	佐々木賢一	本藤久朋
伊藤誠二	佐々木裕美	松浦元則
井上益雄	七田厚	松永秀明
岩本誠	砂田敏勝	湊謙一
後山宏昌	住田一良	室谷昌身
内田民生	田中一好	森真爾
小笠原隆	田中壽	山根兼三郎
岡田大一郎	坪内一洋	横田深慈
奥迫哲也	藤間恵一	横田弘秀
梶見聡	永井好輔	渡邊秀
木原聖	南口誠	
木村博紀	南原繁	
黒川聰	船津和夫	
河野隆男	堀江成	
河野正行	本田博	

## 終身会員

嶋田豪志	原敬親	湊昭一
南原謙次郎		

## 家族会員

後山智子	佐々木往子	堀江節子
内田政子	七田眞裕美	本田八重美
岡田幸子	嶋田タマコ	本藤和恵
押越芳亜紀	砂田お江	松浦礼子
梶見有賀子	住田千代子	森奈々子
木下真見	田中玲子	山根浩子
黒川滋子	坪内美津恵	
河野明子	藤間千鶴子	
河野邦子	永井絹代	
佐々木厚子	船津純江	

(2015年10月5日現在)

# 江津ライオンズクラブ

## 結成55周年記念例会特別委員会

### 構成表

<b>第一副会長</b>	梶見 聡	<b>大会委員長</b>	森 眞爾	<b>会長</b>	七田 厚
<b>第二副会長</b>	黒川 聰			<b>幹事</b>	松浦 元則
				<b>会計</b>	内田 民生

<b>大会副委員長</b>	松浦 元則 <small>(総務・記念例会部)</small> 堀江 成 <small>(記念事業・記念誌部)</small>	<b>顧問</b>	船津 和夫
---------------	--------------------------------------------------------------------------	-----------	-------

総務部	
庶務・渉外 財務・登録 広報・PR	
部長	内田 民生
副部長	井上 益雄
委員	原 敬親
	南原謙次郎
	船津 和夫
	藤間 恵一
	奥迫 哲也
	横田 深慈
	河野 隆男
	坪内 一洋
	小笠原 隆
	伊田 光雄

記念例会部	
式典・会場 祝宴・表彰	
部長	岡田大一郎
副部長	田中 壽
委員	湊 昭一
	住田 一良
	嶋田 豪志
	松永 秀明
	永井 好輔
	山根兼三郎
	梶見 聡
	本藤 久朋
	湊 謙一
	南原 繁
	伊藤 誠二
	横田 弘

記念事業部	
記念事業	
部長	佐々木裕美
副部長	河野 正行
委員	佐々木賢一
	後山 宏昌
	木村 博紀
	木原 聖
	田中 一好
	岩本 誠

記念誌部	
編集	
部長	本田 博
副部長	砂田 敏勝
委員	室谷 昌身
	渡邊 秀
	七田 厚
	南口 誠
	黒川 聰

---

## 編集後記

---

このたび、江津ライオンズクラブ結成55周年を迎え、記念誌を編纂する運びとなり記念誌部会が設置されました。

編集にあたっては、直前5年間の活動を写真と共に記録に残すことを念頭にまとめました。歴代のアクティビティの中に伝統の奥深さを感じると共に、その中で、近年5年間に於いて、6名の皆様に角膜提供をいただいております。皆さんへ感謝の意を込め、記念事業として献眼碑の周辺整備も行われました。継続は力なりと申しますが、ライオンズ活動を通して市民の皆様の理解が深まることを願うと共に、今後結成60年へ向けて江津ライオンズクラブが益々発展することを願っています。

最後になりましたが、寄稿いただいた皆様並びに資料集めに努力いただいたメンバーの皆様に対し心から厚くお礼申し上げます。

尚、表紙の絵は、江津市在住の童画家・故佐々木恵未さん(1955-2014)が、2012年2月、江津の風景をモチーフに描かれたものです。

## 江津ライオンズクラブ結成55周年記念誌

発行

2015年10月24日

発行者

江津ライオンズクラブ

島根県江津市嘉久志町2306-4

企画・編集

江津ライオンズクラブ記念例会記念誌部会

制作・印刷

柏村印刷株式会社